

<本年度会長テーマ> 「子供たちにプレゼントをしよう！奉仕を楽しもう！」

例会日／毎週木曜日
会長／長神 憲一

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹事／道垣内 文夫

Vol.533

2月4日(木) 第787回

「新入会員歓迎夜間例会」



☆ 新入会員挨拶 ☆



修道高校 3年
小柳 賢太郎 様



1. Summer
2. 忘れられた翼
3. Merry Christmas



2016年2月4日(木) 第787回
32階「ダイヤモンドルーム」

会長時間

皆様、こんにちは。今日は新会員歓迎夜間例会です。

本日、ピアノ演奏をして頂きます小柳賢太郎様、演奏を楽しみにしております。新入会員予定者の山本拓治様、ようこそおいで下さいました。本日の理事会で入会申請が承認されましたので、これから、在広クラブに承認を頂きますようお願いいたしますので、ご入会は3月になります。桂会員・中村会員、広島安佐ロータリークラブには慣れられましたか？ お二人のお話を楽しみにしております。宜しくお祝い致します。

先週24日の天皇盃全国男子駅伝競走会にご参加いただきました会員の皆様、寒い中、大変お疲れ様でした。

特に雪の舞う中、子供たちと一緒に宮島口に応援に行って頂きました、奥芝会員・大北会員、寒かったですでしょう。本当にご苦労をお掛け致しました。

当日夜に催されました広島県チームの慰労会は前日、選手の交代がある中にもかかわらず、準優勝と持てる力を出し切られたと思います。素晴らしいレースでしたとの感謝で一杯の会でした。その席で、世羅高校の選手が来週の中国山口駅伝では中国電力に勝ちますと言われた時の坂口監督の顔が何を言っているのかという表情でしたが、いざフタを開けてみると一区カマイシ君がスタート直後から飛び出し、二位に2分17秒の大差をつけて、区間賞を確保し、二区以降も一位の座を、途中四区で3秒差にまで詰め寄せられましたが、一般の部に渡すことなく、過去一度も成し遂げられていない、完全優勝を獲得されました。

メールで青木さんに頂いた褒め言葉ですが、「本当にとんでもない奴ら！」の一言でした。日本一の世羅高校の実業団越えを見せていただきました。ありがとうございました。素晴らしかったです。

それと本日は奉仕部門において、卓越した功績に対して、国際ロータリーより佐藤恭子会員に奉仕部門功労者賞の表彰状が送られてまいりました。後程、認証式典を行ない、本賞を贈呈いたしたいと思います。残りは4部門です。

幹事報告



1. BOX配布物

- ・ロータリーの友・ガバナー月信・地区大会特集号・クマヒラ抜粋のつづりその七十五を配布。
- ・公益財団法人 ロータリー日本財団・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の確定申告寄付金領収証を配布。
- ・創立17周年記念夜間例会のご案内を配布。
- ・2016-17年度版ロータリー手帳のご案内を配布。

2. 例会変更

- ・広島中央RC 「職場訪問例会」
と き：2月22日(月) 12:30~14:00
ところ：広島がん高精度放射線治療センター

本日のプログラム

「新会員歓迎夜間例会」

修道高校3年 小柳 賢太郎 様

☆ ニコニコ箱

¥47,000 累計¥447,000

☆ 長神 憲一 様

今日は新入会員歓迎会です。皆様宜しくお願ひ致します。

☆ 佐藤 恭子 様

新入会員歓迎夜間例会、中村様・桂様おめでとうございます。本日卓話は、修道高校3年早稲田大学推薦入学を果たした小柳賢太郎さんのピアノ演奏です。スペインの音楽祭の際にお世話になりました。

会員記念日(2月)

☆誕生日おめでとうでございます。

- ・西丸 洋平会員 (S54.2.27)

☆パートナー誕生日おめでとうでございます。

- ・谷口 泰富会員 (谷口 明美様:13日)
わが人生に悔い~はなし
- ・山口 洋充会員 (山口 ゆり:8日)

☆結婚記念日おめでとうでございます。

- ・石丸 博昭会員 (H11.2.14)
結婚17年が過ぎました。有難うございます。
- ・森本 真治会員 (H16.2.4) ¥10,000
先日は私の集いにご参加いただいた皆様有難うございました。
- ・三宅 恭次会員 (S58.2.10)
娘、息子も30を越えました。いまだ独身です!!

☆創業日おめでとうでございます。

- ・谷 勝美会員 (株) 谷組 S21.2.1
70周年を迎えることができました。皆様に感謝です。今後共宜しくお願ひします。
- ・山口 洋充会員
(山口公認会計士・税理士事務所 H23.2.1)

「ともに歩む」
広島市子ども療育センター

医療部地域支援室

主幹 角野 直美 様



昨年12月には、育成園のクリスマス会にわざわざお運びいただき、心温まる絵本のプレゼントを頂戴いたしました。子ども1人ひとりが、自分の絵本として大切に家に持ち帰り、親子で楽しんでいるようです。その体験を通して、絵本の文のフレーズの心地良さから、言葉の世界を広げていったり、絵本作家の絵を見ながら、お話のイメージを膨らませています。

誠にありがとうございました。

育成園は、知的障害や発達障害がある子どもたちが毎日通園し、療育支援を受けています。障害によって生じる困難さは、その子どもが頑張るすべて解決するという問題ではありません。周りの人達に、障害があっても生きやすく、学びやすい環境を作ることによって、目をむけて頂くことによって、子どもの可能性を伸ばしていくことと思っています。

福祉制度が充実してきたとはいえ、保護者は将来的な不安が大きくあります。周囲の人の理解や協力があることで、心強く、安定した子育てをしていきやすく、そのことから、子どもたちの社会適応力や、社会参加もしやすくなると思われます。

今後ともよろしくお願ひ致します。



2016年2月18日(木) 第788回
3階「安芸の間」

会長時間

お客様、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりして行って下さい。

本日卓話をして下さいます、広島市社会福祉事業団 広島市子ども療育センター 療育部地域支援室 主幹 児童発達支援管理責任者 角野直美様、「友に歩む」のお話を楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です。この問題はいろいろとあると思いますので、出来ればさっさと流したいと思います。

＜紛争や対立の原因＞

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という一節が、ユネスコ憲章の前文にあります。天災や自然災害など人間の意志に関係なく発生する災害とは違い、武力紛争は人災であり、どれだけ大きな武力紛争であっても、その原因の根底は個人の心の中にあり、さらに解決策も個人の心により見いだされるものであるという意味です。

個人レベルであっても国家レベルであっても、資源の不足・領土問題・不公平価値・信念の違い・嫉妬・私利・誤解・理不尽な要求・秘密主義など、構造的に同じような原因で、武争紛争や暴力的な対立が起こっているケースも多くみられます。そのために紛争を予防するには人々に平和の文化を定着させることが重要となります。

紛争予防・平和維持の手段としての教育は多様な個人、性別、国民、そして文化に存在する価値観を認識し、受容し、さらにその多様性のなかで異文化の人々と意思疎通し合い、分かち合い、さらに協力し合うための知識と能力を身に着けることが教育の重要な目的の一つでもあります。

紛争は一回起こってしまうと解決するまでに、とてつもない資源、労力、資金及び時間を要します。

さらに紛争や対立は長期化すればするほど解決が難しくなるため、紛争を未然に予防すること、また起こってしまった場合は速やかに合意した解決策を見出し、実践することが、平和維持の最良の策となります。

＜紛争を予防するための教育には＞

国際理解教育・平和教育・異文化理解教育・人権についての教育・持続可能な開発のための教育・軍縮教育・非武装教育・紛争解決教育・ジェンダー教育

・交渉・調停トレーニングなど様々なものがあります。

国家の安全保障よりも人間の安全保障を重視し、世界の平和を目指して包括的なアプローチを意識した教育を目指し、実践し続けていくことが、世界の紛争予防、及び平和維持、さらに世界の人々の生活の質の向上にも繋がっています。

しかし、予防は実際に可能なのか？この問いには正確に答えることが難しいのは予防の結果が確実に照明し得ないことから明らかです。でも、予防の失敗や予防の努力の不在の結果は武力紛争という悲惨なカタチで表われます。私達のレベルでは難しい問題であると思いますが、いかなる努力が可能であるかを考座すべきであると思います。

2月10日付けで、国際ロータリー第2710地区より2016年度米山奨学生世話クラブを・・・とお願ひが参りましたので、お引き受けいたしました。お名前がグエン・リンティ・ゴックさんで国籍はベトナムの女性です。日本語専攻で広島YMCA専門学校、就学期間は2016年4月～2017年3月でカウンセラーには次年度米山記念奨学担当理事の青木会員にお願ひいたしました。

これも今月の特別月間テーマに添っていると思います。

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ASTCアジアトライアスロン選手権大会のご案内を配布しております。ご寄付お願ひ致します。
- ・第21回天皇盃ひろしま男子駅伝・広島県代表を皆で応援する会の報告書を配布。
- ・ロータリー米山記念奨学会豆辞典を配布。
- ・新会員候補者山本様の照会文を配布。

本日のプログラム

「ともに歩む」
広島市子ども療育センター
医療部地域支援室
主幹 角野 直美 様



☆ ニコニコ箱

2月25(木) 第789回

¥2,000 累計¥449,000

☆ 長神 憲一 様

お客様ようこそおいでくださいました。本日卓話をして下さいます広島市子ども療育センター医療部地域支援室主幹 児童発達支援管理責任者 角野直美様、お話を楽しみにしております。宜しく願い致します。本年度4月より2017年3月まで米山奨学生グエン・リン・ティゴック様、女性でタイ国から来日され、広島YMCA専門学校で日本語専攻を学ばれます。カウンセラーに次年度米山奨学会担当の青木会員にお願いしております。

☆ 佐藤 恭子 様

お客様ようこそいらっしゃいました。卓話をして下さる角野直美様、「友に歩む」を楽しみにしております。先々週、新会員歓迎夜間例会で修道高校 小柳賢太郎君がお世話になりました。「皆様にお伝え下さい」と言っております。



三宅 恭次 会員 5年間100%皆出席賞

「ヒロシマの新しい平和継承の形
～今まで語られてこなかった広島
の女性達の実話～」

一般社団法人ピースピース
プロジェクト
代表理事 多田多延子 様



私は、広島市生まれの広島育ちです。曾祖母、祖父母、両親が被爆し、原爆と復興を身近に感じながら育ちました。

10歳の時に、交通事故にて脳内出血で生死の境をさまよいました。

医師より生存確率数%、運良く助かっても寝たきりか半身不随と宣告されましたが、後遺症もなく奇跡の生還を致しました。

死生観が変わる体験から「生かされている」感謝と感激を形に表すために

「たくさんの人々の役に立つ人生を送りたい。」と決意しました。

高校生の時、広島の平和記念公園内の記念碑の案内をするボランティア活動に

参加していました。しかし、どの資料も広島の被爆の悲惨さを伝えるものばかりでした。

現在も世界各国で原爆展が開催されていますが、今なお白黒の写真で被爆直後の焼け野原とやけどの写真パネルばかりが展示されていることも、私の中で悲しいギャップとなっていました。

広島は、悲しい思い出だけの都市ではありません。がれきの中から見事に復興を遂げた希望あふれる「復興都市」です。原爆の悲惨さだけを伝えるのではなく、広島の復興を伝えることで、広島が平和を願い続ける希望あふれる都市と感じて欲しい！とそんな願いを持っていました。

そしてその願いから、平成27年の戦後70年を機に、戦争でほとんどの男手を取られた中で

日本の復興を支えたわたくしの曾祖母や広島的女性たちの実話を元に描いた漫画

「キセキのヒロシマ」全5巻を自費出版致しました。今年3月には世界に向けて英語翻訳版の出版を予定しております。

壊滅的な状況の中でも、「ゆるす心」と「慈しみ、敬いあえる心」で前を向いて困難を乗り越え復興した歴史的事実と、平和の大切さをテーマに制作致しました。

もし興味を持たれたら、是非手に取ってご覧いただければ嬉しいです。



崇徳学園 I A C 募金

2月分

遠藤 暢彦・石丸 博昭・松岡 與吉・奥芝 隆

岡本 忠文・谷 勝美・谷口 泰富 会員

2月18日 青木 幹丸会員 (¥1,000)

1月21日 佐藤 恭子会員 (¥1,000)

合計14,000円

対立のない平和な世界が1日も早く実現することを心より願っております。



一般社団法人ピースピースプロジェクト 代表理事
株式会社ティーエスピー 代表取締役

多田 多延子 Taeko Tada

広島生まれ、広島育ちの女性起業家。
学生時代、初代ミスJR広島としての経験を活かし、「女性の人材教育、人材派遣業」を自己資金で起業。800名のスタッフと共に全国展開を果たす。卒業後はNHKのパーソナリティも務め、著名人のインタビューや番組編成のプロデューサーとしてもキャリアを積む。
平成8年、株式会社ティーエスピーを設立。現在は、購入サポートに特化した太陽光分譲仲介、新電力を活用した電気代削減支援等、地球にやさしい環境事業を国内外で展開している。被爆2世で高校時代から平和活動に積極的に取り組む。(一社)ピースピースプロジェクト代表理事として活躍中。また、お逢いする人に幸せになっていただきたいとの願いを込めて365日ピンクの洋服を身に着ている。「ピンク社長」としてGoogle検索1位。趣味は世界中の美術館巡り、オペラ鑑賞。



【 事業概要 】

- 即時償却に最適な全国の「分譲太陽光」（低圧～メガ）コンサルタント・仲介
- お掃除の時間が3分の1になる環境改善洗剤スーパーエコ・クリーナーの総販売元

【所在地】 〒734-0001 広島市南区出汐1-17-25 2F

TEL : (082)253-0528 平日9:30～18:30

E-Mail : info@tsp-cg.com / HP : http://www.tsp-cg.com/  taekotada

【 一般社団法人ピースピースプロジェクトの社会貢献活動 】

戦後70年を機に、対立のない平和な世界の実現を目指し、「ゆるす事で、復興を支えた」広島的女性たちの復興体験記・漫画「キセキのヒロシマ 朝陽に映えて」を原作・自費出版。次世代への継承活動を推進している。



漫画「キセキのヒロシマ 朝陽に映えて HIROSHIMA is in The PINK!」

原作者：多田多延子 ～出版への想い～

私は、広島生まれの広島育ちです。「キセキのヒロシマ 朝陽に映えて HIROSHIMA is in The PINK!」を原作・自費出版致しました。

今から70年前、広島は世界で初めて原爆投下されました。私は、曾祖母、祖父母、両親が被爆した被爆2世で、原爆と復興を身近に感じながら育ちました。

10歳の時に、交通事故にて脳内出血で生死の境をさまよいました。医師より生存確率0%、運良く助かっても寝たきりか半身不随と宣告されましたが、後遺症もなく奇跡の生還を致しました。死生観が変わる体験から「生かされている」感謝と感謝を形に表すために「たくさんの人々の役に立つ人生を送りたい。」そう決意しました。

高校生の時から広島の平和記念公園内の記念碑の案内をするボランティア活動に参加していました。しかし、どの資料も広島被爆の悲惨さを伝えるものばかりでした。平和学習に訪れた方々からは、「広島に来るとつらい原爆の歴史を思い出すから、もう広島に来たくない」と言われ、何度も悲しい経験をおきました。現在は世界各国で原爆展が開催されていますが、今なお白黒の写真で被爆直後の焼け野原やけだの悲惨な写真パネルばかりが展示されていることも、私の中で悲しいギャップとなっていました。

広島は、悲しい思い出だけの都市ではありません。がれきの中から見事に復興を遂げた、希望あふれる「復興都市」です。原爆の悲惨さを伝えるのではなく、奇跡の復興を遂げた女性たちの姿を伝えることで、「広島が平和を願い続ける希望あふれる都市と感じて欲しい!」とそんな願いを持っていました。

そしてその願いから、戦後70年を機に、戦争でほとんどの男手を取られた中で広島の復興を支えた曾祖母や女性たちの実話を描いた漫画「キセキのヒロシマ」を原作・自費出版致しました。壊滅的な状況の中でも、前を向いて希望を持ち続けることで困難を乗り越え復興した歴史的事実と、憎しみではなく、慈しみ、敬いあえる事を祈り、平和の大切さをテーマに制作致しました。もし興味を持たれたら、是非手に取ってご覧いただけましたら嬉しいです。

「キセキのヒロシマ」を読まれたすべての人々が、「ゆるす心」と「慈しみ、敬いあえる心」で、対立のない平和な世界が1日も早く実現することを心より願っております。

一般社団法人ピースピースプロジェクト 代表理事 多田多延子

2016年2月25日(木) 第789回

3階「安芸の間」

会長時間

お客様、ようこそおいでくださいました。ごゆっくりして行って下さい。広島南RC石井幸治様、広島陵北RC 南條泰様、お久しぶりです。本日卓話をして頂きます一般社団法人ピース・ピースプロジェクト代表理事で、株式会社ティーエスピー 代表取締役 多田多延子様、「雑誌・コミック・平和について」とお聞きしております。お話を楽しみにしております。宜しくお願い致します。

一昨日の2月23日はロータリー創立記念日で、1983年7月RI理事会はこの日を世界理解と平和の日と定め国際理解と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調することを決定いたしました。1992年の規定審議会において2月23日を中心とした一週間を標準ロータリークラブの定款に明記して、ロータリーの奉仕活動を強調する事になり、定款第13条第4節において、世界理解と平和週間となりました。そして第4条 目的の中に、ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念と奨励し、それを育むことにある。

その第4項に奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進する事とあり、第5条 五大奉仕部門の中にロータリーの五大奉仕部門は本ロータリークラブの活動の哲学的、および実地的な基準であるとあり、その4に奉仕の第4部門である国際奉仕は書物などを読むことや通信を通じて、さらには他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために全員が行なう活動から成るものであるとあります。国際奉仕の定義の中に2つの方向性が示されています。

1. 書物などを読むことや通信を通じて
2. 他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって

国際理解、親善、平和を推進するために、全員が行なう行動、人道的奉仕活動が世界平和に繋がる。



このような世界社会奉仕の活動によって飢餓や貧困が原因となる国際紛争を抑止することが可能ならば、この活動は究極的には恒久の世界平和につながることにあります。

国際奉仕の具体的活動

- ・ロータリアンの世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進する活動であり、その具体的な活動として、ロータリー友情交換、ロータリー親睦活動（現在のグローバル・ネットワーク）国際青少年交換など
- ・人道的奉仕活動として、途上国に対する飢餓・貧困・疾病・教育等の国際的援助活動です。

国際奉仕の（国際的親交）友情交換・親睦活動（人道的奉仕）により世界理解・平和につながっています。

国際ロータリーの使命は世界理解・親善・平和を推進すること

ロータリー財団の使命は世界理解・親善・平和を達成できるようにすること

ロータリーの具体的な奉仕活動の指針は6つの重点分野でロータリー財団のグローバル補助金はロータリーが指定する6つの重点分野に該当する人道的活動に限定され、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的人道的活動に対して支給されるものです。

6つの重点分野は

1. 平和と紛争予防／紛争解決
 2. 疾病予防と治療
 3. 水と衛生
 4. 母子の健康
 5. 基本的教育と識字率向上
 6. 経済と地域社会の発展
- です。

幹事報告

1. BOX配布物

- ・2月定例理事会・被選理事会議事録、1月分個人別出席一覧表を配布。ご確認下さい。
- ・休会のご案内を配布。3月31日（木）
- ・I Mのご出席される方は、プログラムのご案内を配布。ご確認下さい。
- ・次年度所属委員会表を配布。ご確認下さい。

2. 例会変更

- ・広島西RC 「創立46周年記念夜間例会」
日 時：3月10日（木）18:00～（同日変更）
場 所：ANAクラウンプラザホテル広島

本日のプログラム

「ヒロシマの新しい平和継承の形～今まで語られてこなかった広島
の女性達の実話」

一般社団法人ピースピースプロジェクト

代表理事 多田 多延子 様

☆ ニコニコ箱

¥4,000 累計¥453,000

☆ 長神 憲一 様

お客様ようこそおいでくださいました。ごゆっくりして下さい。本日卓話をして下さいます。一般社団法人ピースピースプロジェクト代表理事（株）ティーエスピー代表取締役 多田多延子様、お話を楽しみにしております。宜しくお願い致します。

☆ 佐藤 恭子 様

お客様ようこそいらっしゃいました。卓話をして下さいますピースピースプロジェクト代表理事 多田多延子様、お話を楽しみにしております。メーキャップレギュラー陵北RC南條様ようこそ。28日のI.Mでは、わがクラブ名誉会員でいらっしゃる2012-13年度RI会長田中作次様が、基調講演及びパネリストとしてご出席です。

☆ 青木 幹丸 様

2月23日のロータリー111周年に敬意を表して。

☆ 谷口 泰富 様

本日の卓話、多田様お話し楽しみにしております。一緒に写真をとって頂いてありがとうございます。岡本さんありがとうございます。

